

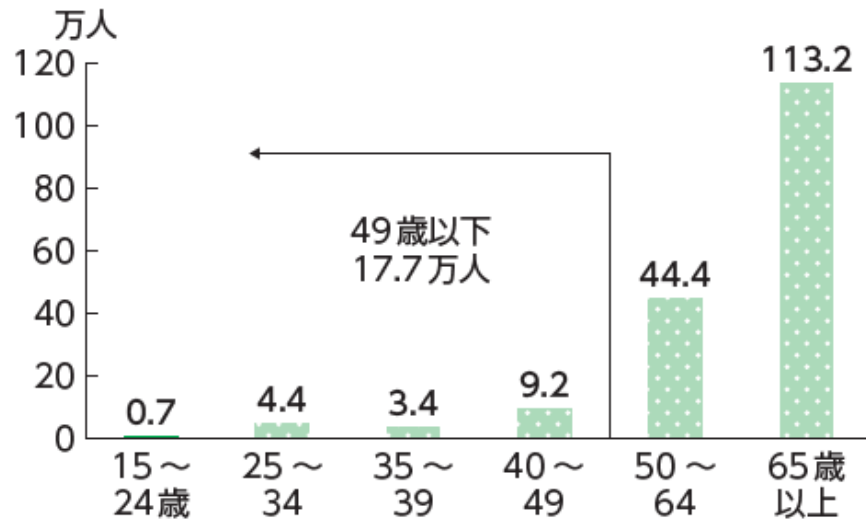
次世代を担う若手農業者の姿 ～農業経営の更なる発展に向けて～

- 担い手の高齢化や減少が課題となる中、近年、若手の新規就農者数が高水準で推移。次世代を担う若手農業者が、付加価値の向上や、規模拡大等を通じた生産性の向上に挑戦し、効率的かつ安定的な農業経営を実現していくことが重要
- 49歳以下の若手農業者に焦点を当て、農林業センサス等やwebアンケートから、経営構造の特徴、農業経営に対する考え等を確認し、施策の展開方向を考察

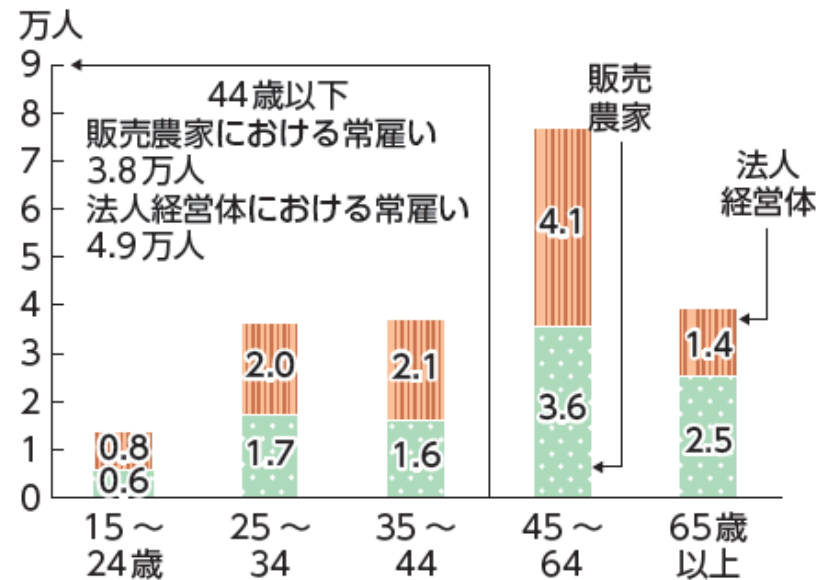
若手農業者の現状

本文4ページ

図表1 年齢別の基幹的農業従事者数（平成27（2015）年）



図表2 年齢別の常雇い人数（平成27（2015）年）



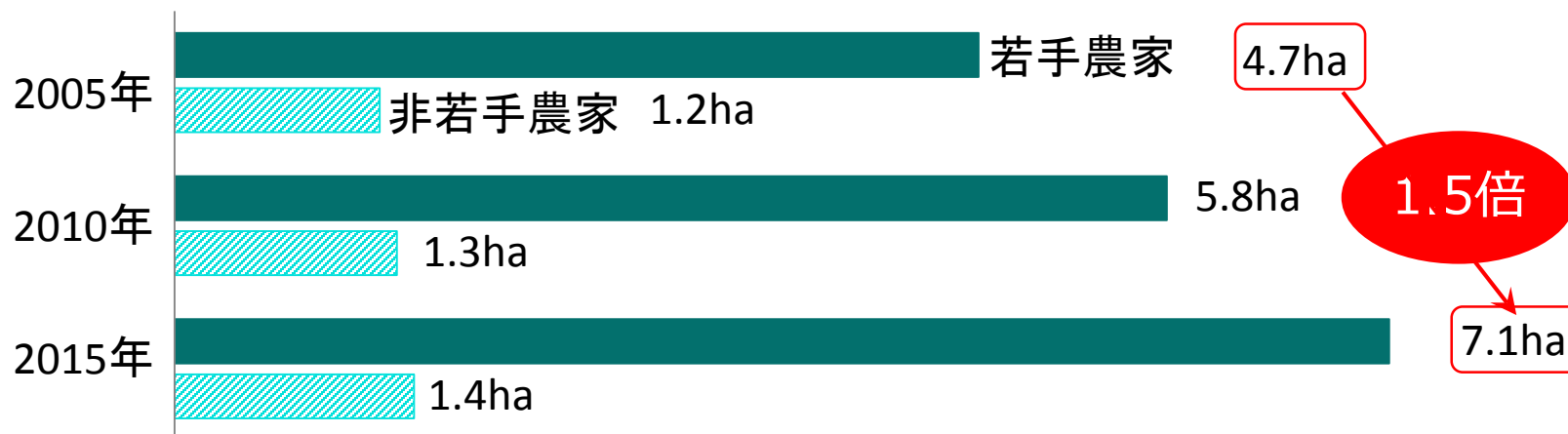
● 若手農業者がいる販売農家(若手農家)の経営構造①

- ・ 販売農家のうち、若手農家は1割
- ・ 若手農家は非若手農家よりも経営規模が大きく、規模拡大を進めている

○ 2015年農林業センサス

販売農家	132万9,591戸	
うち若手農家	14万 675戸	(10.6%)
非若手農家	118万8,916戸	(89.4%)

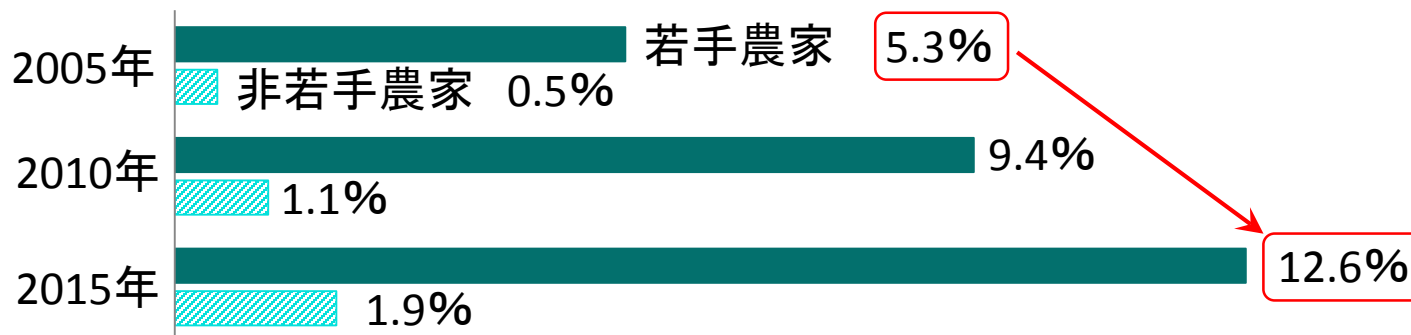
○ 稲作単一経営の1戸当たり経営規模



● 若手農家の経営構造②

- ・ 常雇いを雇い入れる若手農家が増加している
- ・ 若手農家は、労働時間短縮のための機械や施設への投資を進め、規模拡大や農業所得の向上につなげている

○ 常雇いを雇い入れた農家の割合



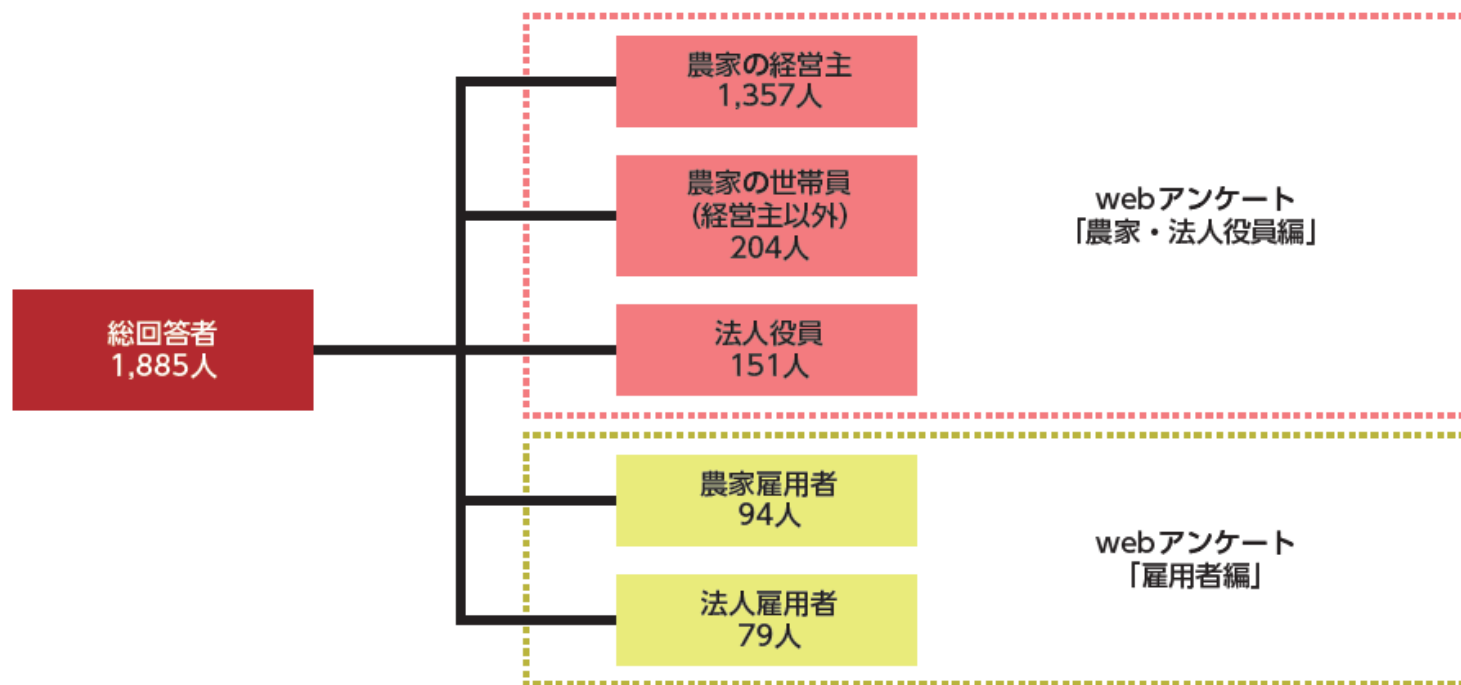
○ 水稲作と酪農における若手農家の経営状況

		若手農家	非若手農家
水田作	10 a 当たり労働時間 (時間/10 a)	34	58
	農業固定資産装備率 (円)	2,930	2,420
	1 経営体当たり農業所得 (万円)	799	32
酪農	搾乳牛 1 頭当たり労働時間 (時間/頭)	129	176
	農業固定資産装備率 (円)	6,628	3,480
	1 経営体当たり農業所得 (万円)	1,188	505

図表12 若手農業者向けアンケートの概要

1. 実施時期：平成29（2017）年10月26日から11月5日までの11日間
2. 実施方法：webアンケート（メールマガジンやSNS*を活用して周知）
3. 対象者：平成29（2017）年10月1日時点で49歳以下の農業者
4. 内容：「農家・法人役員編」と「雇用者編」の2種類（該当する方に回答）
5. 回答者数：1,885人（詳細は以下のとおり）

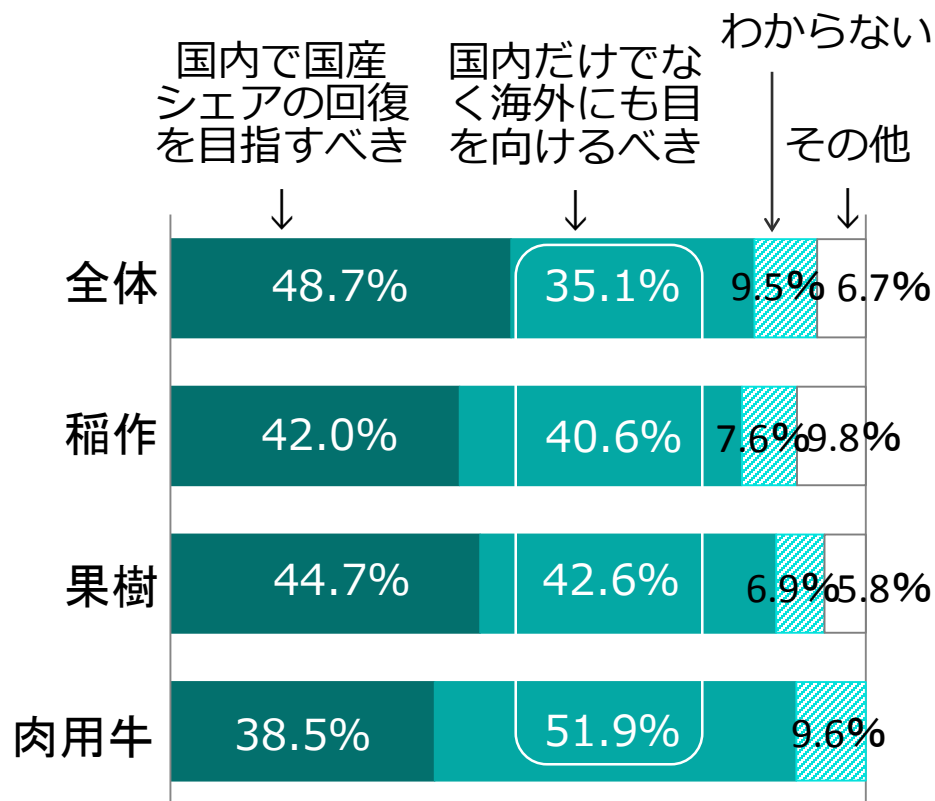
〔本アンケートの結果は、若手農業者全体の考えを統計的に推計したものではなく、アンケートに応じた1,885人の回答を集計したもの〕



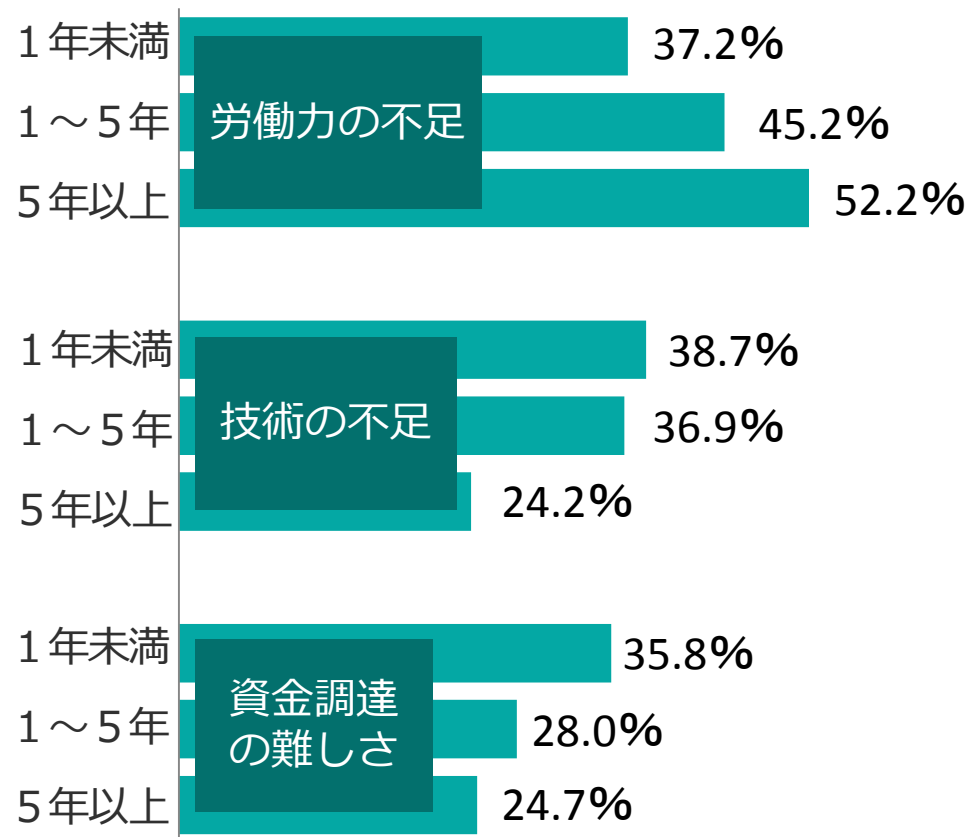
● 若手農業者向けアンケート結果の分析①

- ・ 我が国の農業の在り方を尋ねたところ、35%の方が海外にも目を向けるべきと回答
- ・ 経営課題としては、労働力の不足がトップ

○ 我が国の農業の在り方



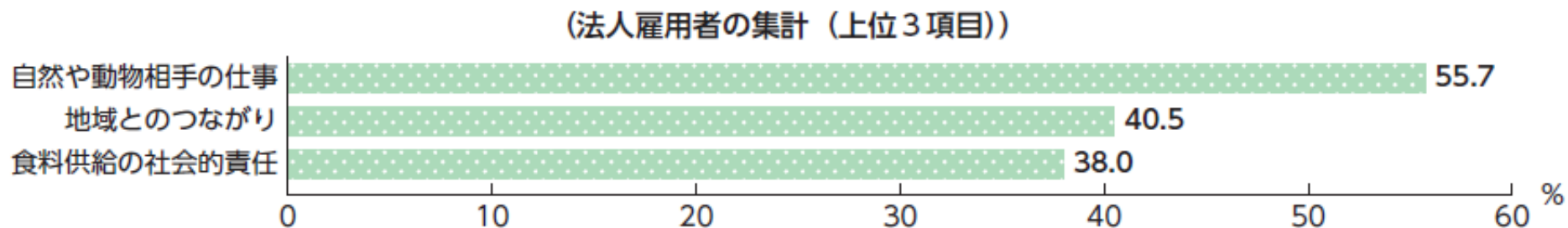
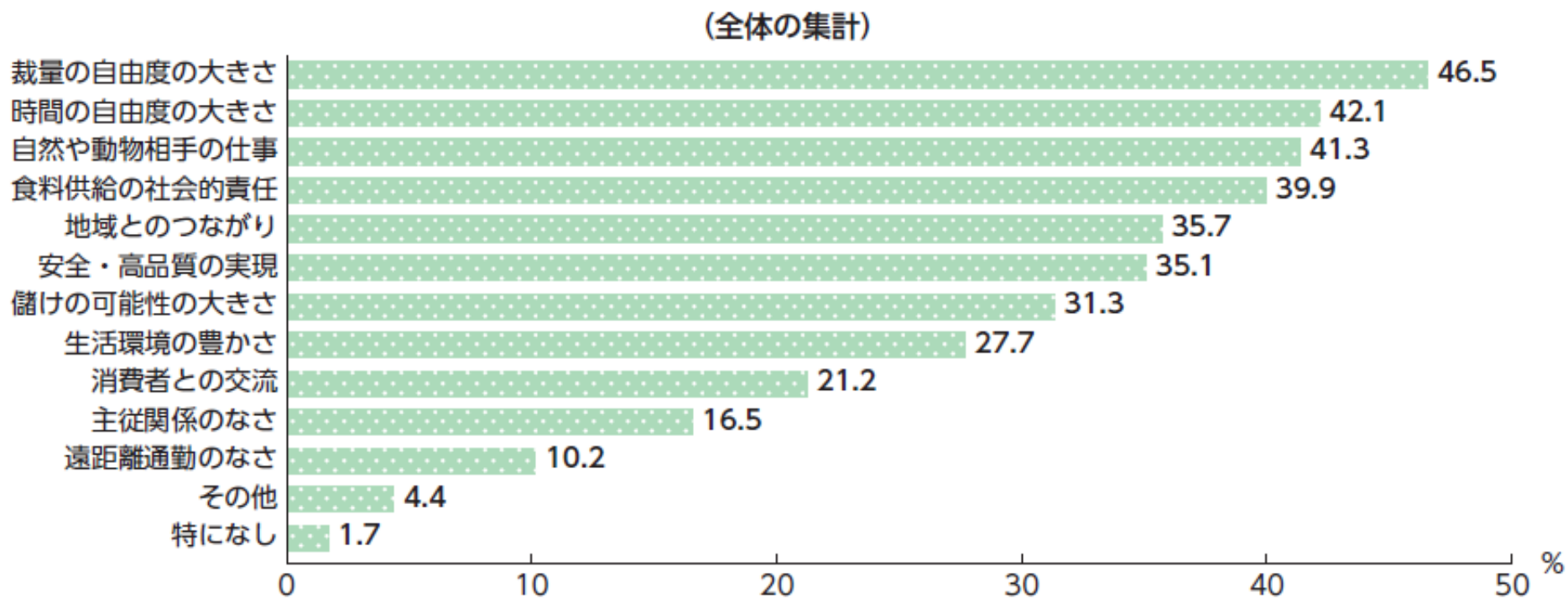
○ 現在の経営における課題 (就農からの年数別)



若手農業者向けアンケート 農業の魅力 ①

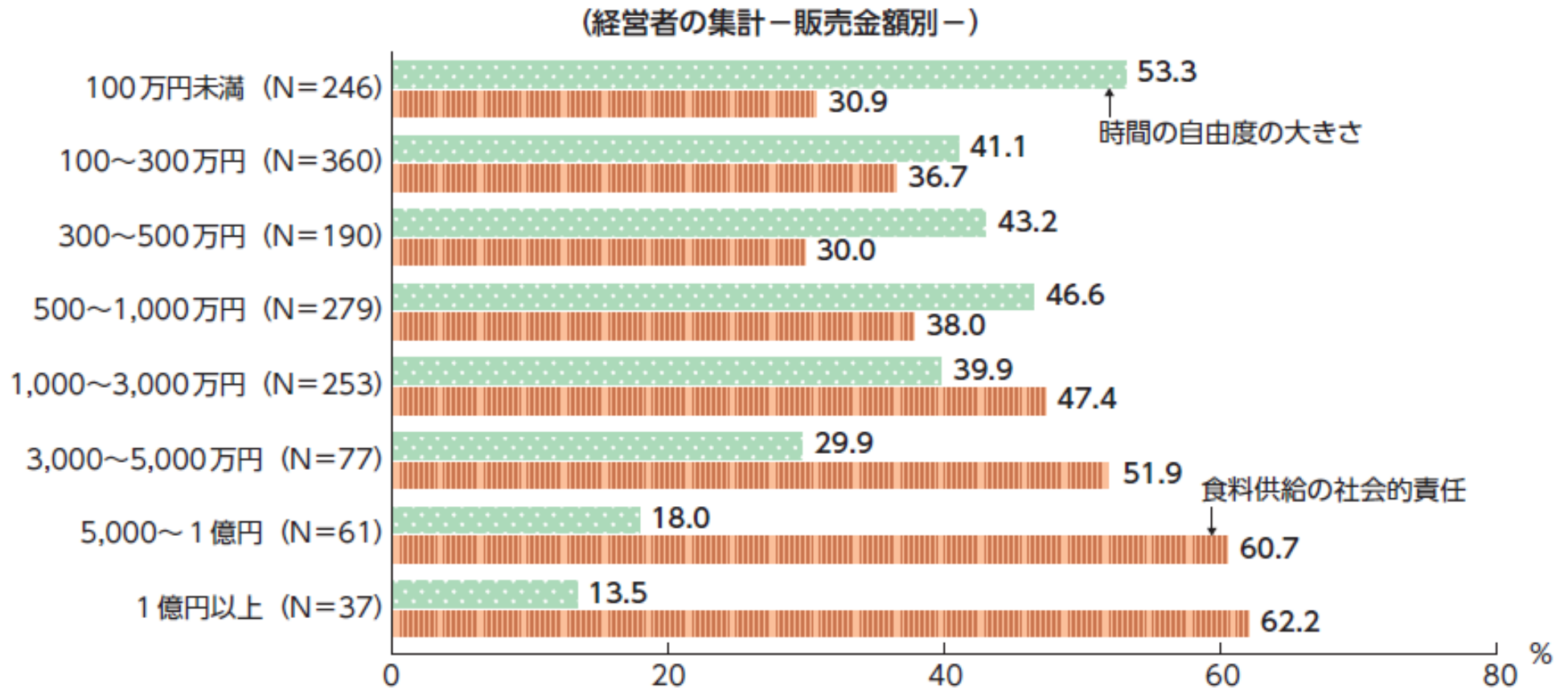
図表15 農業の魅力（複数回答）

本文12ページ



若手農業者向けアンケート 農業の魅力 ②

本文12ページ

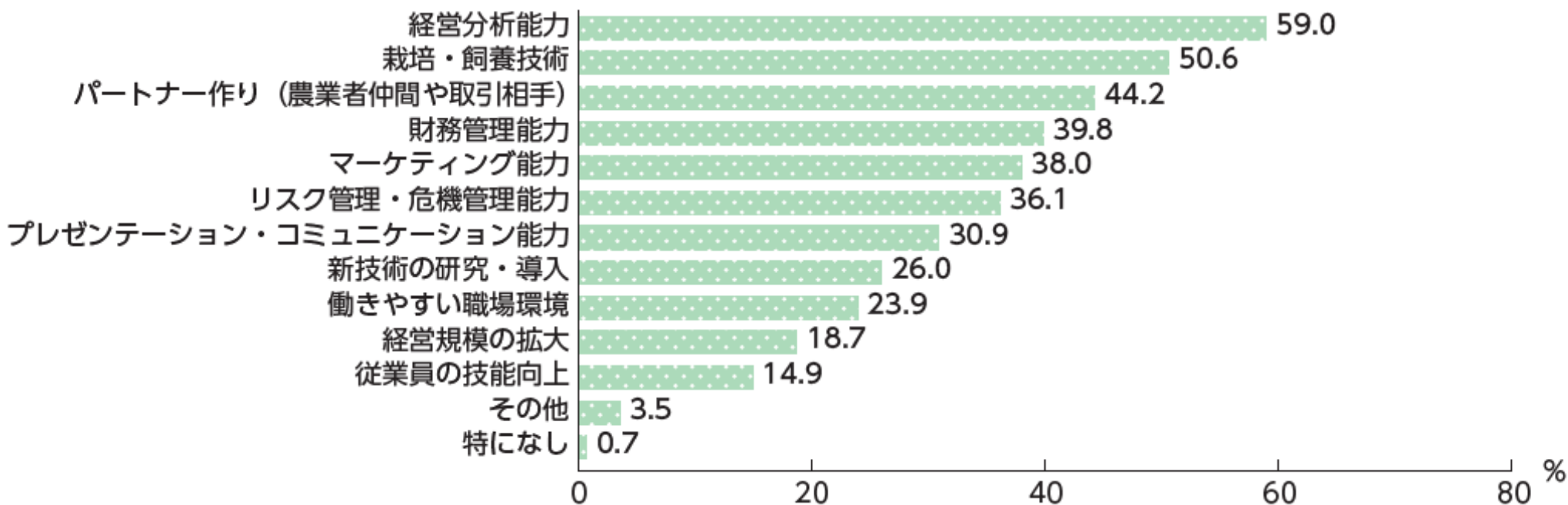


若手農業者向けアンケート 農業経営で大切なこと

図表16 農業経営で大切なこと（複数回答）

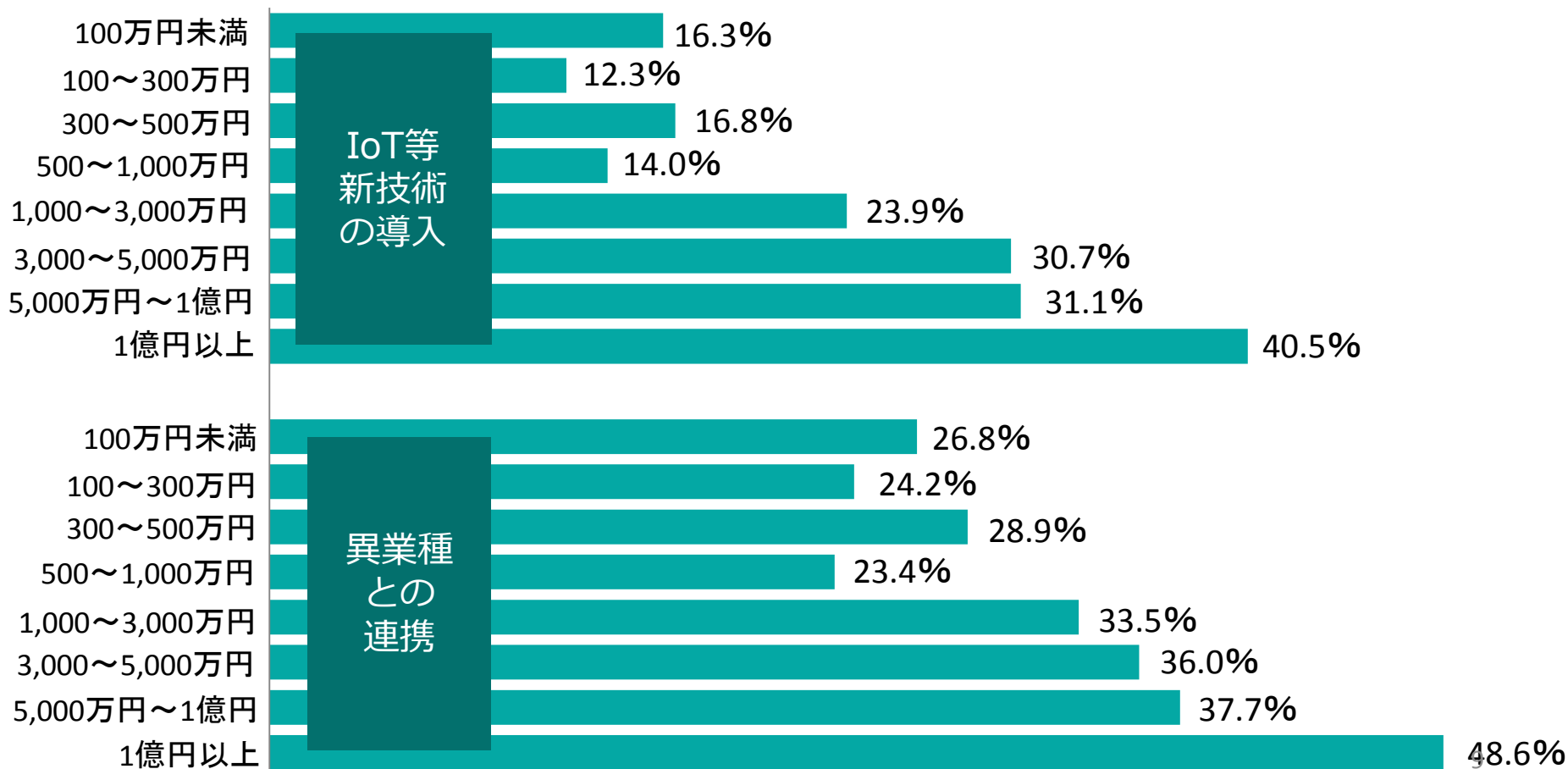
本文13ページ

(経営者の集計)



● 若手農業者向けアンケート結果の分析②

- ・ 農業生産で今後伸ばしていきたい方向について、販売金額が大きいほど割合が高くなるのは「IoT等新技術の導入」と「異業種との交流」
- 農業生産で今後伸ばして行きたい方向として「IoT等新技術の導入」、「異業種との交流」と回答した者の割合

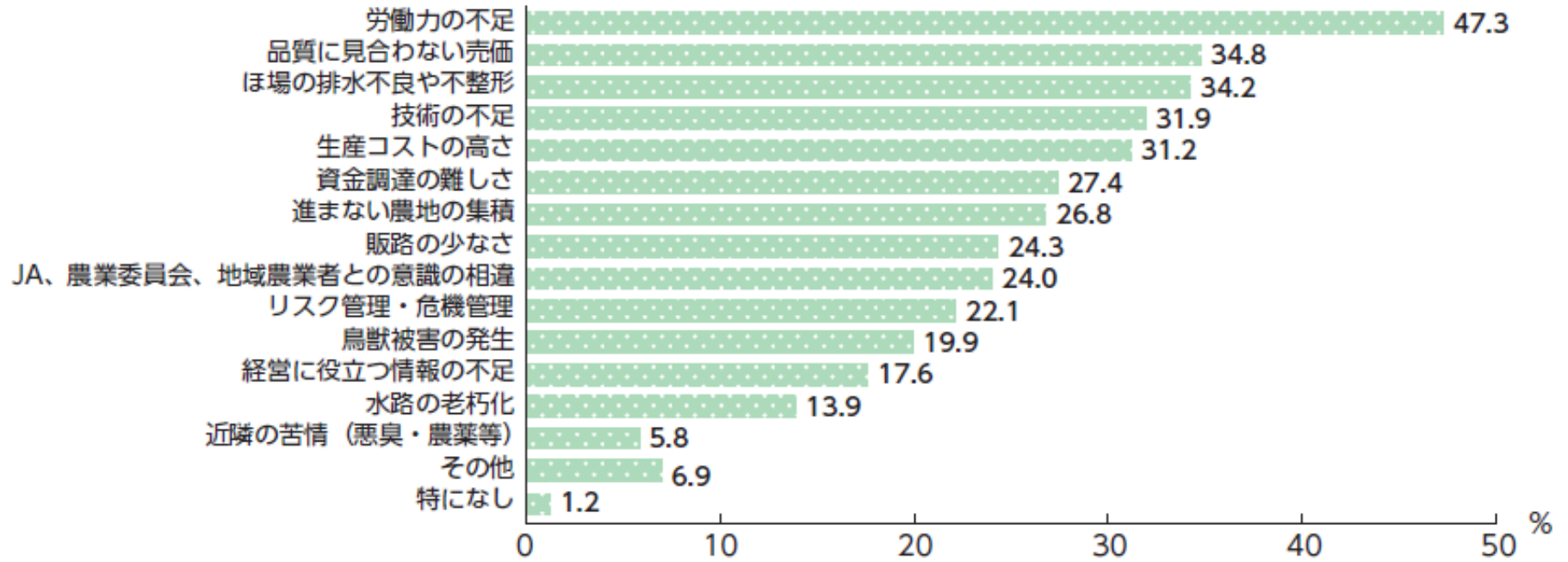


若手農業者向けアンケート 現在の経営における課題

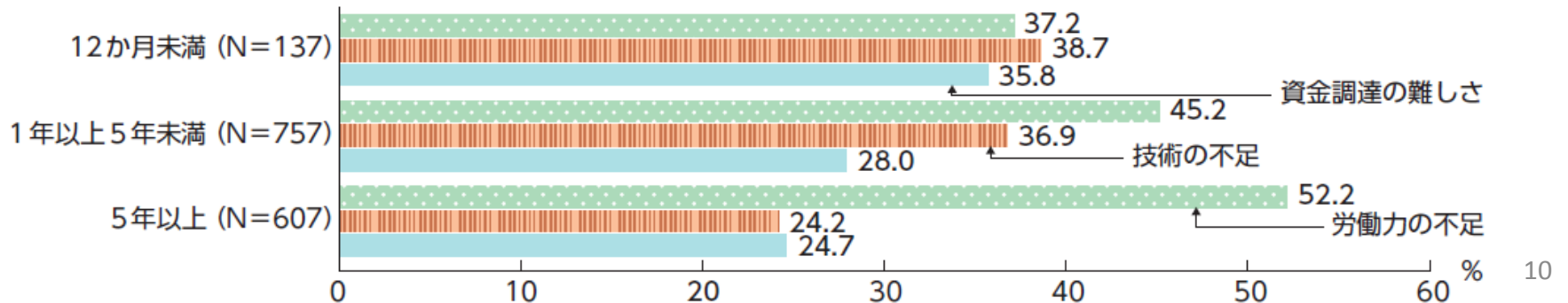
図表17 現在の経営における課題（複数回答）

本文14ページ

(経営者の集計)



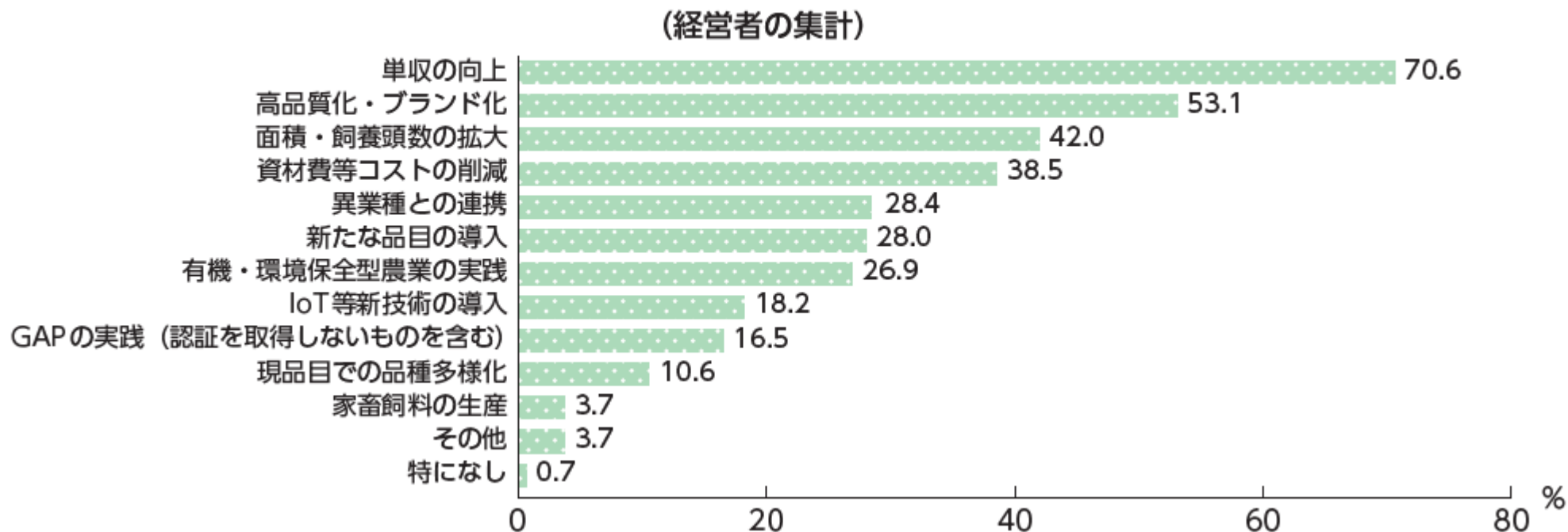
(経営者の集計－就農からの年数別－)



若手農業者向けアンケート 今後伸ばしていきたい方向 ①

図表18 今後伸ばしていきたい方向（農業生産）（複数回答）

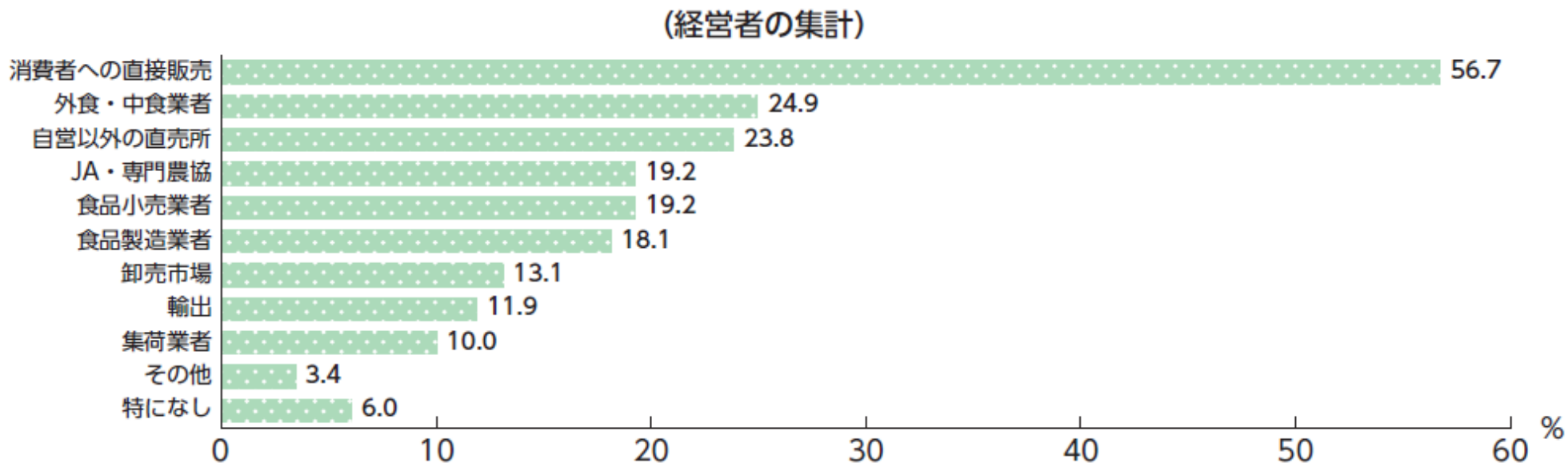
本文15ページ



若手農業者向けアンケート 今後伸ばして行きたい方向 ②

図表 19 今後伸ばして行きたい方向（出荷・販売先）（複数回答）

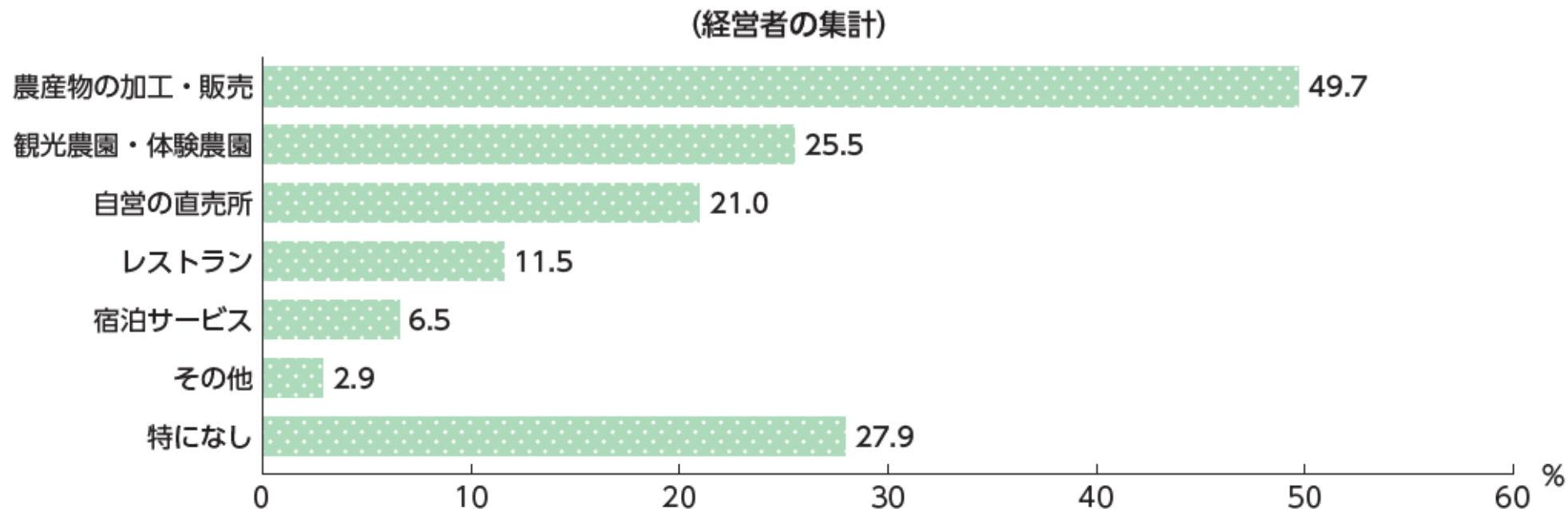
本文16ページ



若手農業者向けアンケート 今後伸ばして行きたい方向 ③

図表 20 今後伸ばして行きたい方向（関連事業）（複数回答）

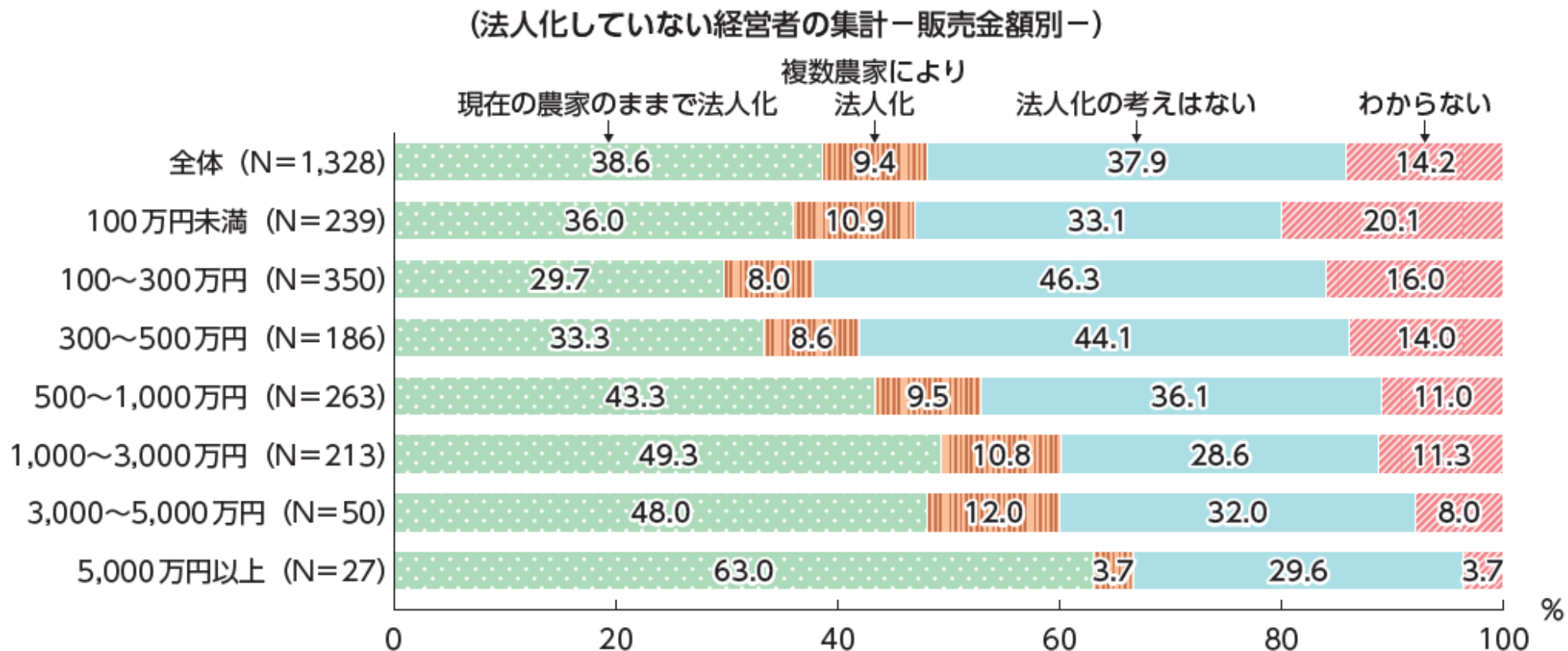
本文17ページ



若手農業者向けアンケート 今後伸ばして行きたい方向 ④

図表 21 今後伸ばして行きたい方向（農業経営の法人化）

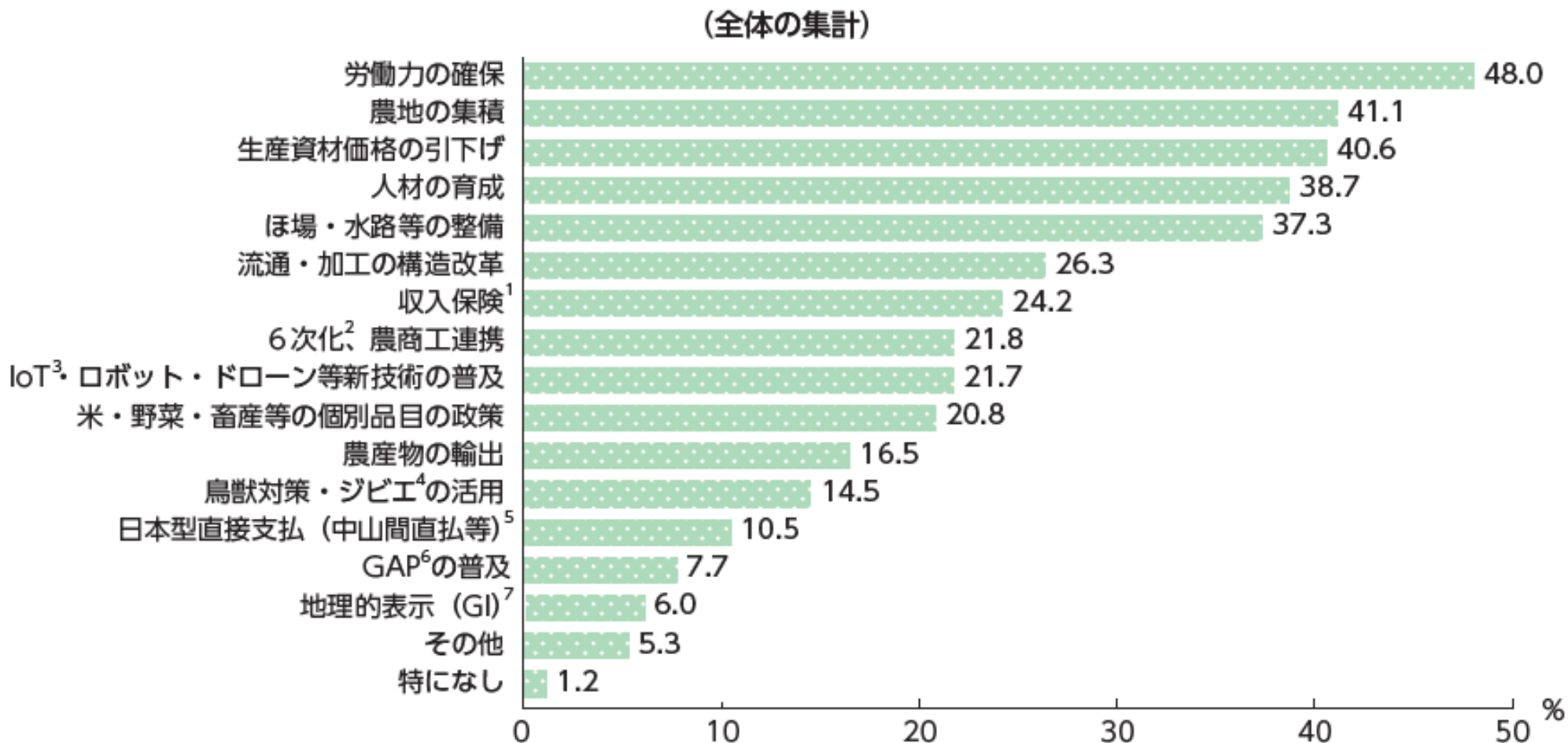
本文17ページ



若手農業者向けアンケート 関心の高い農業施策

図表 14 関心の高い農業施策 (複数回答)

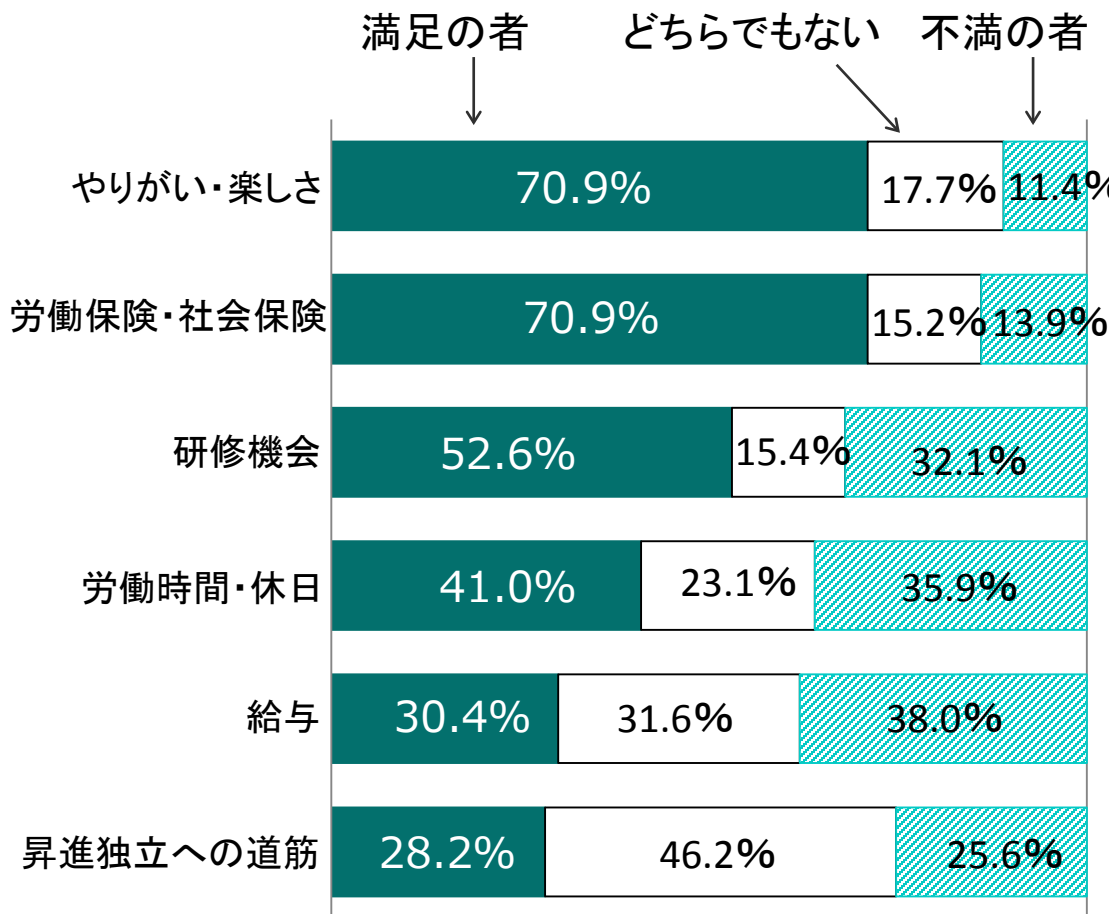
本文11ページ



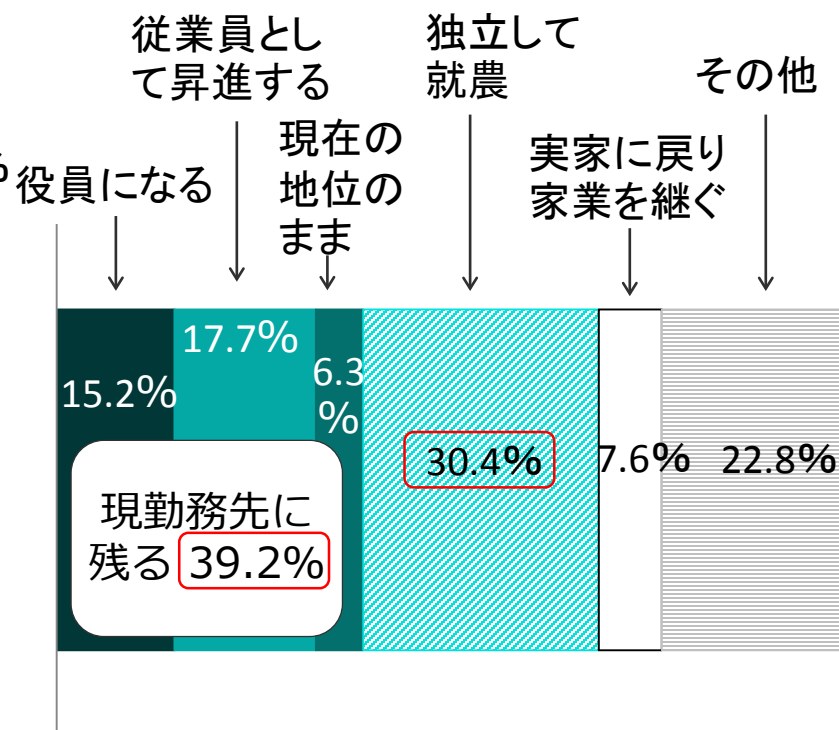
● 若手農業者向の雇用に関する動向

- ・ 49歳以下の新規雇用就農者が近年増加
- ・ 法人雇用者へのアンケートでは、勤務先に満足との回答が多い

○ 現勤務先の満足度について

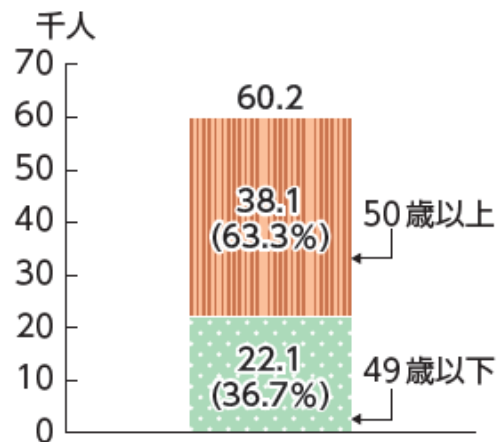


○ 将来の進路について

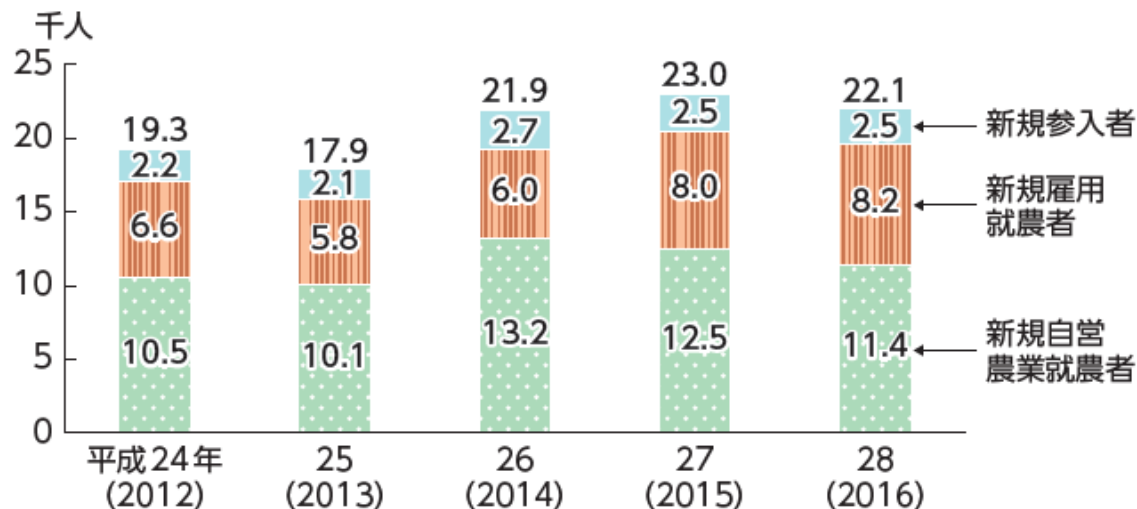


図表 22 49歳以下の新規就農者

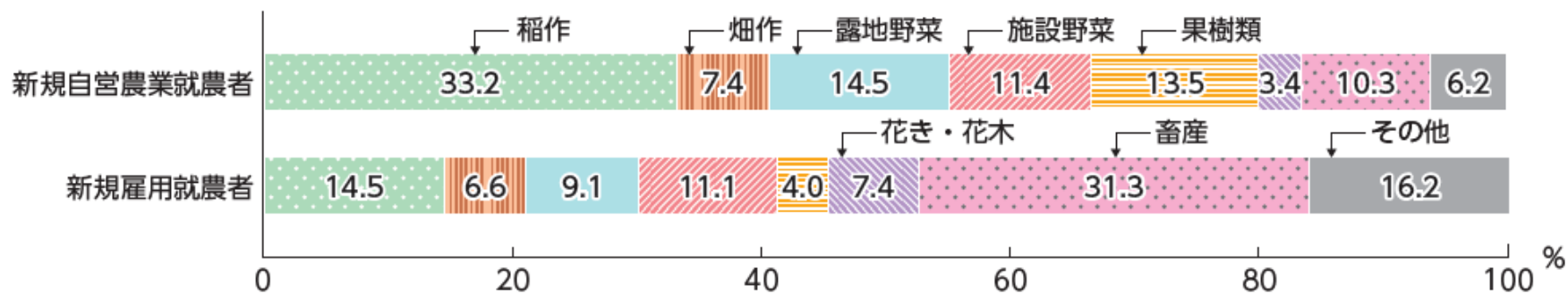
(新規就農者数 (平成28 (2016) 年))



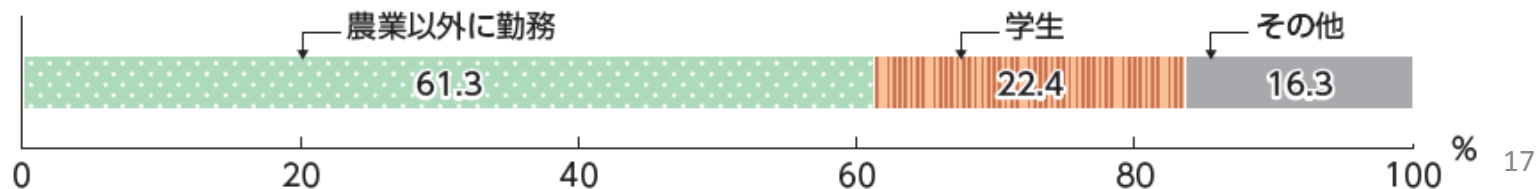
(就農形態別の推移)



(営農類型別割合 (平成28 (2016) 年))



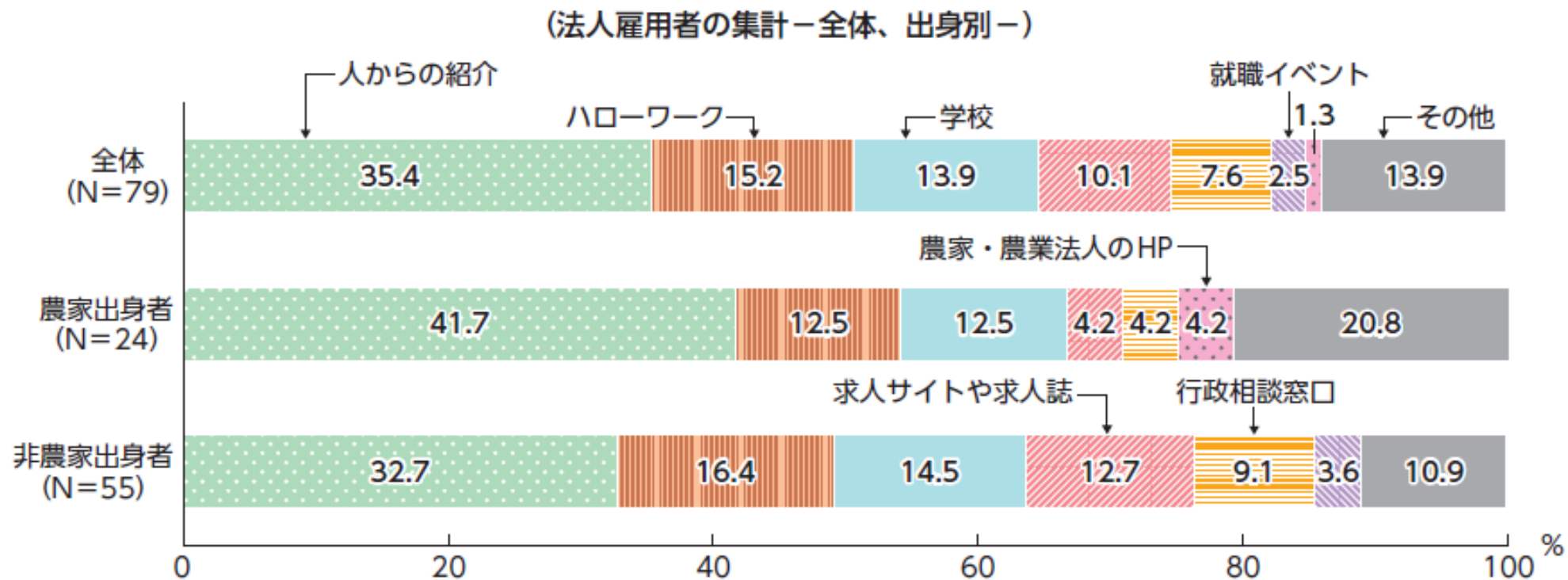
(新規雇用就農者の雇用直前の就業状態別割合 (平成28 (2016) 年))



若手農業者向けアンケート（法人雇用者） 就職情報の入手経路

図表 25 就職情報の入手経路

本文22ページ

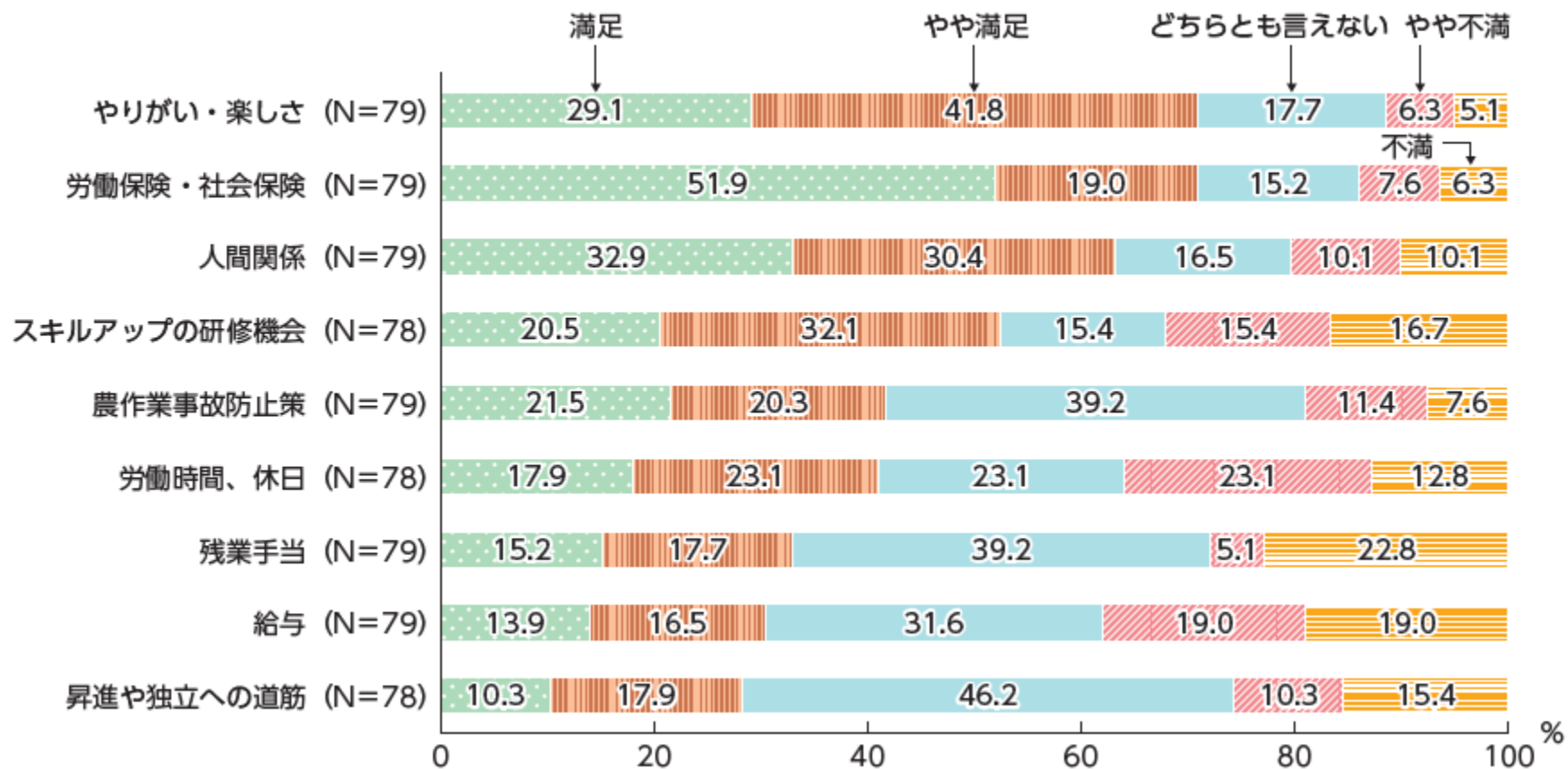


図表 26

現勤務先の満足度

本文23ページ

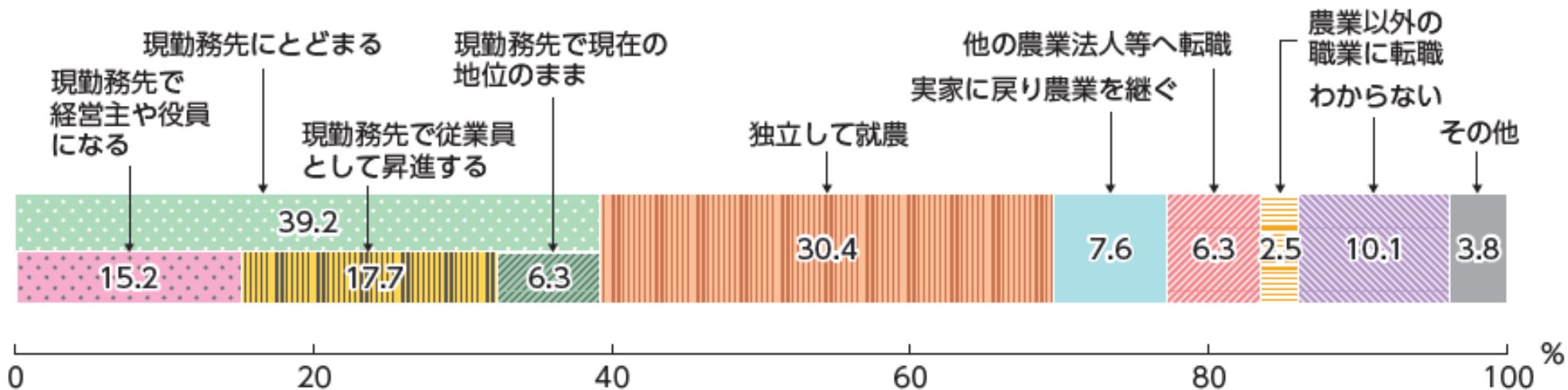
(法人雇用者の集計)



図表 27 将来の進路

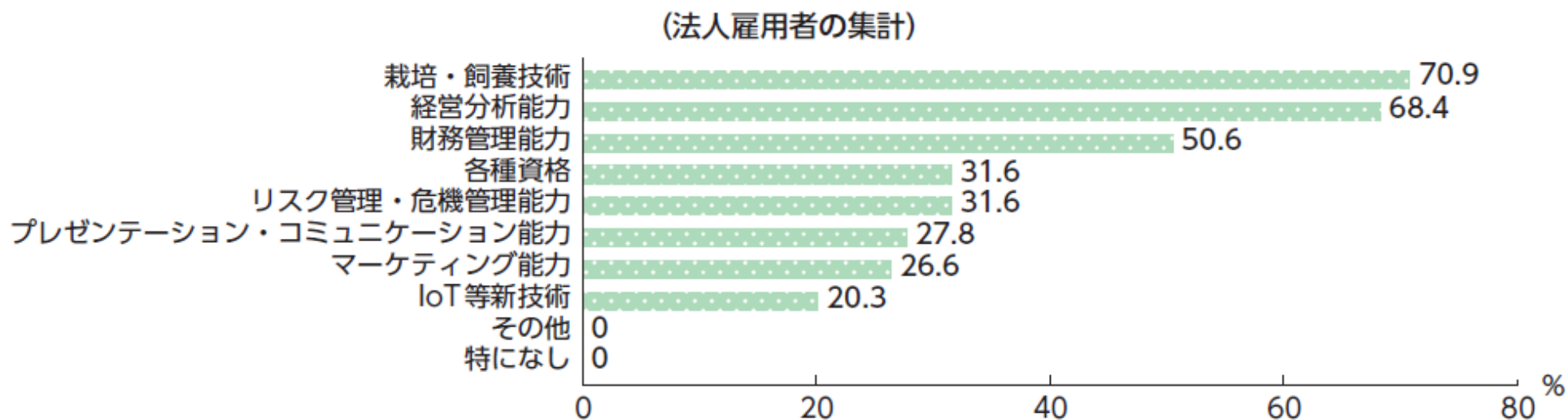
本文23ページ

(法人雇用者の集計)



若手農業者向けアンケート（法人雇用者）身につけたい技能

図表 28 身に付けたい技能（複数回答）



平成29年度白書の構成

特集 次世代を担う若手農業者の姿

～農業経営の更なる発展に向けて～

トピックス1 産出額が2年連続増加の農業、更なる発展に向け海外も視野に

トピックス2 日EU・EPA交渉の妥結と対策

トピックス3 「明治150年」関連施策テーマ 我が国の近代化に大きく貢献した養蚕

トピックス4 動き出した農泊

第1章 食料の安定供給の確保

第2章 強い農業の創造

第3章 地域資源を活かした農村の振興・活性化

第4章 東日本大震災・熊本地震からの復旧・復興

平成29年度/平成30年度 食料・農業・農村施策

御清聴ありがとうございました

食料・農業・農村白書は、農林水産省のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.maff.go.jp/j/wpaper/index.html>